

令和2年6月定例県議会 一般質問時間割

※ 網掛は教育委員会への質問なし

■ 6月11日(木) 一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
1	自由民主党	坂口博美	10:00~11:00	
2	自由民主党	野崎幸士	11:00~12:00	休憩
3	自由民主党	西村賢	13:00~14:00	
4	自由民主党	山下寿	14:00~15:00	

■ 6月16日(火) 一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
1	郷中の会	有岡浩一	10:00~11:00	
2	自由民主党	横田照夫	11:00~12:00	休憩
3	県民連合宮崎	満行潤一	13:00~14:00	
4	県民の声	井上紀代子	14:00~15:00	

■ 6月12日(金) 一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
1	日本共産党	前屋敷恵美	10:00~11:00	
2	無所属の会 チームひむか	図師博規	11:00~12:00	休憩
3	県民連合宮崎	高橋透	13:00~14:00	
4	公明党	河野哲也	14:00~15:00	

■ 6月17日(水) 一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
1	県民連合宮崎	田口雄二	10:00~11:00	
2	自由民主党	安田厚生	11:00~12:00	休憩
3	県民連合宮崎	渡辺創	13:00~14:00	

■ 6月15日(月) 一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
1	自由民主党	武田浩一	10:00~11:00	
2	自由民主党	脇谷のりこ	11:00~12:00	休憩
3	自由民主党	内田理佐	13:00~14:00	
4	公明党	坂本康郎	14:00~15:00	

令和2年度定例県議会における本会議答弁件数

	6月		9月		11月		2月		計	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
教育政策課	1	3	0		1		1		3	
財務福利課	4	2	2		3		2		11	
高校教育課	14	28	11		13		13		51	
義務教育課	6	26	11		3		14		34	
特別支援教育課	1	6	8		5		0		14	
教職員課	4	10	9		10		22		45	
生涯学習課	0	2	0		3		1		4	
スポーツ振興課	7	14	5		6		8		26	
文化財課	3	1	0		1		3		7	
人権同和教育課	11	6	7		1		11		30	
計	51	80 (実答弁数)	53		46		71 (実答弁数)		221 (実答弁数)	

※ 計に(実答弁数)と記載してある議会は、1つの答弁を複数の課で担当したものがあつたため、各課室の合計と計(実答弁数)が一致しない。

令和2年6月議会 質問・質疑の概要

NO	キーワード			問 い の 概 要	担当課室
1	ICT活用	野崎 幸士	自由民主党	小中学校及び県立学校における端末の整備状況と今後の整備計画について	義務教育課 高校教育課
2	不登校	野崎 幸士	自由民主党	学校再開後の不登校の状況と対策について	人権同和教育課
3	新型コロナウイルス感染症対策	野崎 幸士	自由民主党	児童生徒の学習の遅れに対する小中学校及び県立学校の対応について	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
4	空調施設の整備	野崎 幸士	自由民主党	県内公立学校の普通教室における冷房設備の整備状況について	財務福利課
5	新型コロナウイルス感染症対策	野崎 幸士	自由民主党	中止となった大会の代替大会の開催について	スポーツ振興課
6	新型コロナウイルス感染症対策	西村 賢	自由民主党	県立学校が2度の一斉臨時休業を行った理由について	教育政策課
7	9月入学	山下 寿	自由民主党	9月入学に伴い、留学する学生が年間どの程度いるのかについて	高校教育課
8	9月入学	山下 寿	自由民主党	9月入学に対する教育長の見解について	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
9	9月入学	山下 寿	自由民主党	小学校への5歳入学について	義務教育課
10	新型コロナウイルス感染症対策	前屋敷恵美	日本共産党	通常の学校生活に戻るまでの経過と分散登校時の児童生徒の様子について	義務教育課
11	教職員の増員	前屋敷恵美	日本共産党	少人数学級の拡充に伴う教職員の増員について	教職員課
12	新型コロナウイルス感染症対策	前屋敷恵美	日本共産党	臨時休業中の学習の遅れを取り戻すための、児童生徒の実態に応じた教育について	義務教育課
13	新型コロナウイルス感染症対策	前屋敷恵美	日本共産党	県立学校の学校給食中止に伴う給食関係事業者への影響と支援策について	スポーツ振興課
14	学校給食	図師 博規	無所属の会 チームひびか	学校給食における地産地消の割合（県産品の利用率）の推移について	スポーツ振興課
15	ICT活用	図師 博規	無所属の会 チームひびか	西米良村が取り組んだオンライン学習の成果について	義務教育課
16	ICT活用	図師 博規	無所属の会 チームひびか	県立学校における遠隔教育の先進的な取組について	高校教育課
17	ICT活用	図師 博規	無所属の会 チームひびか	中山間地域の小規模校の魅力を高めるための遠隔教育の取組について	高校教育課
18	農業教育	高橋 透	県民連合宮崎	農業大学校及び農業高校で実施している農業機械の研修の内容について	高校教育課
19	国民スポーツ大会	高橋 透	県民連合宮崎	総合得点を争う国体の在り方を見直す機会とすべきではないか、知事の考えについて	スポーツ振興課
20	新型コロナウイルス感染症対策	河野 哲也	公明 党	新型コロナウイルスの影響による、公立小中学校及び県立学校の休業状況について	義務教育課 高校教育課
21	新型コロナウイルス感染症対策	河野 哲也	公明 党	学校における休業期間中の学習支援の取組と、学習の遅れに対する対応について	義務教育課 高校教育課
22	新型コロナウイルス感染症対策	河野 哲也	公明 党	国からの「学びの保障」に関する通知を受けての、本県の対応について	義務教育課 高校教育課
23	就職	河野 哲也	公明 党	職業系高校の生徒が取得する資格試験の日程変更について	高校教育課
24	新型コロナウイルス感染症対策	武田 浩一	自由民主党	学校における感染症対策について	スポーツ振興課
25	新型コロナウイルス感染症対策	武田 浩一	自由民主党	学校再開後の学習の遅れへの対応等について	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
26	文化財	武田 浩一	自由民主党	串間で出土したと伝わる穀壺を後世に伝えるための取組について	文化財課
27	新型コロナウイルス感染症対策	脇谷のりこ	自由民主党	学校の臨時休業についての「県民の声」への対応について	教育政策課
28	トイレ	脇谷のりこ	自由民主党	県立高校におけるトイレの洋式化率と、今回の補正予算にかかる改修時期について	財務福利課
29	GIGAスクール構想	脇谷のりこ	自由民主党	GIGAスクール構想が本来目指しているものについて	義務教育課
30	GIGAスクール構想	脇谷のりこ	自由民主党	端末整備後、オンライン学習を進めるための取組について	義務教育課
31	GIGAスクール構想	脇谷のりこ	自由民主党	県立高校の、オンライン学習への対応について	高校教育課
32	修学旅行	内田 理佐	自由民主党	県内における修学旅行について	義務教育課
33	学校給食	内田 理佐	自由民主党	学校給食における、養殖魚の積極的な活用について	スポーツ振興課
34	新型コロナウイルス感染症対策	内田 理佐	自由民主党	代替大会の部員やその保護者の観戦等について	スポーツ振興課
35	新型コロナウイルス感染症対策	内田 理佐	自由民主党	全ての種目で代替大会を実施しなかった理由について	スポーツ振興課
36	新型コロナウイルス感染症対策	内田 理佐	自由民主党	全競技とも納得したうえでの内容になっているのか	スポーツ振興課
37	新型コロナウイルス感染症対策	内田 理佐	自由民主党	新型コロナウイルス感染予防のための学校における換気の現状について	スポーツ振興課
38	新型コロナウイルス感染症対策	坂本 康郎	公明 党	今後、第2波が発生した場合の臨時休業措置の判断基準について	教育政策課
39	ICT活用	坂本 康郎	公明 党	公立学校における臨時休業中のオンライン学習の実施状況とその評価について	義務教育課
40	入試	坂本 康郎	公明 党	来春の県立高校入試においては、推薦入試のみにするなどの配慮について	高校教育課

NO	キーワード			問 い の 概 要	担当課室
41	新型コロナウイルス感染症対策	坂本 康郎	公 明 党	コロナの影響により収入が減少した世帯への、高校生等奨学給付金における対応状況について	高校教育課
42	新型コロナウイルス感染症対策	坂本 康郎	公 明 党	コロナの影響により収入が減少した世帯への市町村における対応状況等について	義務教育課
43	生徒指導	有岡 浩一	郷中の会	高校生の基本的な生活習慣の確立はどう進めるべきかについて	人権同和教育課
44	入試	滝行 潤一	県民連合宮崎	大学入試の影響が懸念されるが、受験生に配慮した国の方針変更等について	高校教育課
45	働き方改革	滝行 潤一	県民連合宮崎	教員が担っている業務の役割分担について、現状と今後の取組について	教職員課
46	働き方改革	滝行 潤一	県民連合宮崎	教員の負担軽減のための、遠隔学習等の導入について	教職義務
47	ICT活用	滝行 潤一	県民連合宮崎	公立小中学校のICT環境の現状と今後の予定について	義務教育課
48	ICT活用	滝行 潤一	県民連合宮崎	学校からインターネットに接続する外部回線の整備について	義務教育課
49	就職	滝行 潤一	県民連合宮崎	職業系高校の生徒が受験する国家資格試験の中止等の現状と対策について	高校教育課
50	就職	井上紀代子	県民の声	コロナ禍において、昨年度の就職状況と、今年度の就職活動への影響について	高校教育課
51	新型コロナウイルス感染症対策	井上紀代子	県民の声	学校の臨時休業期間が長かったことに伴い、明らかになった課題について	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
52	新型コロナウイルス感染症対策	井上紀代子	県民の声	学校の臨時休業による学習の遅れについて	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
53	スクール・サポート・スタッフ	井上紀代子	県民の声	スクール・サポート・スタッフ配置事業の拡大について	教職員課
54	ICT活用	井上紀代子	県民の声	学校のICT環境を充実させるための、今後の取組について	高校教育課 義務教育課
55	ICT活用	井上紀代子	県民の声	教員のICT活用力の向上が必要であると考えているが、今後の取組について	義務教育課 高校教育課
56	ICT活用	井上紀代子	県民の声	小学校の子どもの発達段階に応じたオンライン学習の進め方について	義務教育課
57	教職員の増員	井上紀代子	県民の声	コロナ後、教員数を増やしていくことについて	教職員課
58	新型コロナウイルス感染症対策	田口 雄二	県民連合宮崎	「『学びの保障』総合対策パッケージ」の人的体制の整備について	教職員課
59	就職	田口 雄二	県民連合宮崎	県立高校生の県内就職に向けたインターンシップや企業見学の実施について	高校教育課
60	新型コロナウイルス感染症対策	安田 厚生	自由民主党	臨時休業に伴う児童生徒の学習の遅れへの対応について	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
61	スクール・サポート・スタッフ	安田 厚生	自由民主党	スクール・サポート・スタッフ配置事業の取組状況等について	教職員課
62	部活動	安田 厚生	自由民主党	教職員の負担軽減のための、部活動指導員の配置について	スポーツ振興課
63	GIGAスクール構想	安田 厚生	自由民主党	県内市町村立の小・中学校、及び県立学校の校内ネットワークの整備について	義務教育課
64	ICT活用	安田 厚生	自由民主党	県立学校におけるオンデマンドによる学習等の取組状況について	高校教育課
65	ICT活用	安田 厚生	自由民主党	教育のICT化による、負担軽減に向けた県としての取組について	義務教育課
66	ネット依存	安田 厚生	自由民主党	ゲーム障害を予防するための学校における指導について	スポーツ振興課
67	生徒指導	安田 厚生	自由民主党	SNS上での誹謗中傷に対する教育長の見解について	人権同和教育課
68	学校給食	安田 厚生	自由民主党	学校給食において積極的に地元の水産物を活用することについて	スポーツ振興課
69	スポーツ振興：総合型スポーツクラブ	渡辺 創	県民連合宮崎	総合型地域スポーツクラブに対する実情の把握と支援策の周知について	スポーツ振興課
70	不登校	渡辺 創	県民連合宮崎	学校再開後の児童生徒の不登校などの欠席状況の変化について	人権同和教育課
71	新型コロナウイルス感染症対策	渡辺 創	県民連合宮崎	例年とは違う状況下にある児童生徒を今後どのように見守っていくかについて	人権同和教育課
72	入試	渡辺 創	県民連合宮崎	県立高校入試の出題範囲などの入試情報を早めに示すことについて	高校教育課
73	教職員の増員	渡辺 創	県民連合宮崎	教職員の定数が増えた場合、必要な教員数を補うことができるのかについて	教職員課
74	教員採用	渡辺 創	県民連合宮崎	本年度実施の教員採用選考試験における志願者数の状況について	教職員課
75	教員採用	渡辺 創	県民連合宮崎	教員を確保するための、県教育委員会の取組状況について	教職員課
76	生徒指導	渡辺 創	県民連合宮崎	現状の校則に関する、見直しについての県内の動きについて	人権同和教育課
77	GIGAスクール構想	渡辺 創	県民連合宮崎	県立学校の高校生用コンピュータ端末の整備状況について	高校教育課
78	GIGAスクール構想	渡辺 創	県民連合宮崎	高校教育における1人1台端末の必要性と、県の今後の端末整備方針について	高校教育課
79	読書・図書	渡辺 創	県民連合宮崎	臨時休館明けの県立図書館の貸出返却状況について	生涯学習課
80	読書・図書	渡辺 創	県民連合宮崎	業務の集中を考慮したICT導入の検討について	生涯学習課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 別	答 弁	担当課
1	ICT活用	小中学校及び県立学校における端末の整備状況と今後の整備計画について伺いたい。	野崎 幸士	自由民主党	2	6	御質問にありました国におきましては、「GIGAスクール構想」の実現に向けて、令和4年度末までに小中学校段階では、1人1台、高等学校段階では、3人に1台の端末整備を目標としております。これを受け、本県の公立学校におきましても、本年度中に小中学校段階では、1人1台の目標に対しまして約85%、高等学校段階では、3人に1台の目標に対しまして約88%まで整備を進める予定であります。今後、すべての公立学校において、令和4年度末までには、目標が達成されるよう努めてまいります。	義務教育課 高校教育課
2	不登校	学校再開後の不登校の状況と対策について伺いたい。	野崎 幸士	自由民主党	2	6	県立学校及び公立小・中学校において、学校再開後に不登校などの欠席者が増加したという情報は、今のところ、入っていません。各学校では、児童生徒に対するアンケートや原重相談を充実させたり、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーとの協力を図り、気になる児童生徒への早めの対応に取り組んでおります。県教育委員会としては、今後も、児童生徒の変化を的確に把握し、不登校の兆候を早期に発見、対応できるよう市町村教育委員会とも連携を図り、各学校の指導に努めてまいります。	人権同和教育課
3	新型コロナウイルス感染症対策	児童生徒の学習の遅れに対応する小中学校及び県立学校の対応について伺いたい。	野崎 幸士	自由民主党	2	6	休業中のこの学習の遅れに対応するため、各学校では、遠足や球技大会等の学校行事を見直したり、夏季休業期間等を短縮し、授業日に充てたりするなど、可能な限り授業時数を確保できるよう、工夫しているところであります。その際、県教育委員会といたしましては、学校再開後、これまでの学習の遅れを取り戻すために、児童生徒や教職員の負担が過重とならないよう非常勤講師やスクール・サポーター・スタッフの役割の比重を増やすとともに、授業と家庭学習の効果的、効率的な組合せによる学習の確保といった取組を進めてまいります。	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
4	空調施設の整備	県内公立学校の普通教室における冷房設備の整備状況について伺いたい。	野崎 幸士	自由民主党	2	6	県内の公立学校の普通教室における冷房設備の設置率であります。令和2年4月時点で、県立学校が100%、市町村立では、小学校が75.8%、中学校が100%となっております。	財務福利課
5	新型コロナウイルス感染症対策	中止となった大会の代替大会を開催するべきと考えるが、教育長の考えを伺いたい。	野崎 幸士	自由民主党	2	6	高校総体や甲子園予選等が中止になったことは、生徒の皆さん、そして、支えて頂いた御家族や指導者、とりわけ、これまで努力を積み重ねてきた3年生にとっては極めて無念なことだと思いますし、私自身も残念であります。県としては、最後の大会にかける高校生や中学生の思いや願いを少しでも叶えるためにこれまでの成果を発表する機会を設けることは、大変重要であると考えております。そのため、感染予防や熱中症対策など選手の健康安全の確保を第一に考えるとともに、授業時数を確保するため、土・日や祝日を中心とした日程での検討を行ってまいります。開催期間が少し長くなることも想定されますが、代替大会を開催する方向で、高体連や高野連及び中体連とつめの調整を行ってまいります。	スポーツ振興課
6	新型コロナウイルス感染症対策	県立学校が2度の一時休業を行った理由について伺いたい。	西村 賢	自由民主党	2	6	県立学校における臨時休業につきましては、国のガイドラインと県内の感染状況を踏まえた上で、学校内で感染リスクの可能性が高いと判断した場合には、そく県内一斉の臨時休業ではなく、感染地域周辺の学校において、学級単位、学年単位又は学校単位の臨時休業について、状況に応じた検討を行うこととしております。しかしながら、今回、1度目の臨時休業につきましては、内閣総理大臣の全国一斉臨時休業の要請をうけて、2度目につきましては、国の緊急事態宣言の対象地域が本県を含む全国に拡大されたことなどいずれも、国の要請を受け、県として総合的に検討した結果、国の要請等に即応する必要があると判断し、県内一斉の臨時休業を行ったところであります。今後、国からの要請や県内の感染指数が高増しない限り、感染症対策と児童生徒たちの学びを両立していくという方針のもと、適切に判断していきたいと考えております。	教育政策課
7	9月入学	9月入学になれば海外留学しやすくなるメリットがあるとされているが、留学する学生が年間どの程度いるのか伺いたい。	山下 寿	自由民主党	2	6	独立行政法人日本学生支援機構の調査によりますと、日本の大学等から海外の大学等に1年以上の期間で留学した日本人学生の数は、平成30年度で、2,034人となっております。	高校教育課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 数	答 弁	担当課
8	9月入学	9月入学に対する教育長の見解について伺いたい。	山下 寿	自由民主党	2	6	<p>秋季入学につきましては、国において、入学時期の国際標準化などを図る観点から、かねてより検討されてきた事項であります。しかしながら、今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で全国的に学校休業が長期化する中、児童生徒の学習機会を保障する意味からも有効ではないかという議論がきっかけとなり、一体的かつ短期間で解決を図ろうとする検討が進められたものと認識しております。</p> <p>秋季入学は、諸外国の学校と接続がしやすくなるなどいろいろメリットがありますが、一方、就学年齢や就職・採用時期、また、会計年度の問題など、各方面との調整が必要となる多くの課題も指摘されているところであります。</p> <p>県教育委員会といたしましては、秋季入学へ移行するにしましても、慎重な検討と十分な準備期間が必要であると考えております。</p>	<p>高校教育課 義務教育課 特別支援教育課</p>
9	9月入学	小学校への5歳入学が報道されているが、このことについて教育長の考えを伺いたい。	山下 寿	自由民主党	2	6	<p>小学校への5歳入学につきましては、今回の9月入学制度の議論の中で改めて出てきた問題であると認識しております。</p> <p>5歳入学とする教育制度と6歳入学の現行の教育制度が、子供の教育にとってどちらがより効果があるかということに関しましては、科学的な研究を進めてみないと判断しかねるところであるというふうに考えているところであります。</p> <p>いずれにしても、5歳で入学することにより現在6歳入学を前提に計画されている教育内容の大幅な見直しが必要になるなど、さまざまな課題が考えられるところでございます。</p> <p>この問題につきましては、教育分野に限らず、社会全体を含めた非常に大きな課題でありまして、国全体での十分な議論が必要であるものと考えております。</p>	義務教育課
10	新型コロナウイルス感染症対策	小・中学校における通常の学校生活に戻るまでの経過と分散登校時の児童生徒の様子について伺いたい。	前屋敷恵美	日本共産党	2	6	<p>小・中学校が再開するまでの経過についてはありますが、多くの市町村の学校が、5月11日から22日までの2週間の間に分散登校を行い、感染症対策を徹底した上で、段階的に学校教育活動を再開したところであります。</p> <p>また、分散登校の方法につきましては、学校によって異なっておりまして、例えば、地区ごとに午前と午後に分けて授業を行ったり、学年ごとに登校日を指定したりするなど、様々な方法により実施しております。</p> <p>次に、分散登校時の児童生徒の様子ですが、マスクの着用や手洗い等の感染予防を児童生徒自身が意識しながらも友達とのふれあいを楽しんだり、久しぶりの学校登校で授業に集中して取り組んでいる姿が見られたなど伺っているところであります。</p>	義務教育課
11	教職員の増員	児童生徒の学びのために、少人数学級の拡充に伴う教職員の増員に取り組んでいく必要があると考えているか、教育長の考えを伺いたい。	前屋敷恵美	日本共産党	2	6	<p>少人数学級の拡充、また、少人数指導の推進についてはありますが、子どもたちへのきめ細かな指導が行えるという点に加えて、コロナウイルスなどの感染症予防という観点からもメリットがあるかと認識しております。</p> <p>現在、本県における少人数学級につきましては、小学校1・2年生の30人学級と中学校1年生の35人学級を導入しておりますが、本年度は小学校中学年、3年生・4年生になりませんが、35人学級のモデル校の検証を行っているところであります。</p> <p>今後とも、少人数学級の拡充等に向け、国に対しまして、国に對しまして、あらゆる機会を通じて、教職員定数の改善等を強く要望してまいりたいと考えております。</p>	教職員課
12	新型コロナウイルス感染症対策	臨時休業中の学習の遅れを取り戻すために、学習指導要領を弾力的に取り扱い、児童生徒の実態に合わせた教育が必要と考えるが、教育長の考えを伺いたい。	前屋敷恵美	日本共産党	2	6	<p>学習指導要領についていなくても、学校における教育水準を全国的に担保することを目的に定められたものでありまして、本年度のような状況におきましても可能なかぎり、年度内に終えることができるよう努める必要がまいります。</p> <p>一方で、学習を進めるに当たりましては、児童生徒の負担過重とならない工夫も必要であります。</p> <p>学習指導要領におきましては、小学校の音楽などのように、2つの学年で一つの目標が示されている教科もありますので、児童生徒の学習状況や実態を丁寧に把握しながらカリキュラムを柔軟に編成できるよう、市町村教育委員会とおして支援してまいりたいと考えております。</p>	義務教育課
13	新型コロナウイルス感染症対策	県立学校の学校給食中止に伴う給食関係事業者への影響と支援策について伺いたい。	前屋敷恵美	日本共産党	2	6	<p>今回の新型コロナウイルスの感染拡大によりまして一時臨時休業が行われておりますけれども、これに伴い、学校給食も中止することとなりまして、そのため、パンや牛乳等を納入する事業者の皆様には、発注した食材のキャンセルや、廃棄など、大きな影響があったところがございます。</p> <p>県教育委員会といたしましては、このような状況を鑑み、県立学校に、パンや牛乳を納入する事業者に対しまして、加工費相当額を、そしてその他の事業者に対しましては廃棄食材に係る経費について支援を行うため、「学校臨時休業に伴う学校給食支援事業」を、本議会に提案させていただいたところであります。</p>	スポーツ振興課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 数	答 弁	担当課
14	学校給食	学校給食における地産地消の割合（県産品の使用率）の推移について伺いたい。	医師 博規	無所属の会 チーム△ひむか	2	6	文部科学省が実施しております「学校給食栄養報告」によりすると、本県の学校給食で使用される総食品数と、県産食品数及び地産地消の割合は、それぞれ年度の平均で申し上げますと、平成28年度の総食品数は501食品、そのうち県産食品数は150食品でありまして、地産地消の割合は29.9%、平成29年度の総食品数は510食品、そのうち県産食品数は164食品で、地産地消の割合は32.2%、平成30年度の総食品数は447食品、そのうち県産食品数は151食品で、地産地消の割合は33.7%となっております。	スポーツ振興課
15	ICT活用	西米良村が取り組んだオンライン学習の成果について伺いたい。	医師 博規	無所属の会 チーム△ひむか	2	6	西米良村におさましては、村独自にインターネット用の光回線を全世帯に整備するとともに、平成28年度からは、全ての児童生徒に一人一台のタブレット端末が整備されております。そのため、これまでも授業における活用が積極的に図られてきておりまして、教員、児童生徒双方がICTを活用するためのスキルを身に付けている状況であります。こうした環境のもと、村内の2つの小・中学校で今回の臨時休業の期間において、学校と家庭をつないだ同時双方向型のオンライン学習に取り組んだところであります。休業中は、登校日による授業に加え、このオンライン学習の取組により、学習が保障されるとともに、夏季休業を短縮することなく、当初の計画通りに子どもたちの学習活動を進めることが可能となっております。	義務教育課
16	ICT活用	県立学校における遠隔教育の先進的な取組について伺いたい。	医師 博規	無所属の会 チーム△ひむか	2	6	先進的な取組事例でありまして、飯野高校の例でございまして、4年前から鳥根県の隠岐島前高校と連携しましてテレビ会議システムを利用した合同での探究学習や交流活動を行っております。民間企業等に広げ、取組の充実を図っております。また、高輪高校を拠点とした日南高校と小林高校の3校におきましては、昨年度から国の指定を受けまして、遠隔教育システムを用いて外国語指導助手いわゆるALTとのティスカッション等を合同で行ったり、3校の探究学習の研究発表で、外部の専門家から指導・助言を受けたりするなど他校との連携的な遠隔教育の取組を進めているところであります。	高校教育課
17	ICT活用	中山間地域の小規模校の魅力を高めるために遠隔教育の取組を強化すべきと思うか考えを伺いたい。	医師 博規	無所属の会 チーム△ひむか	2	6	先程、お答えしましたように一部の県立学校では先駆的にテレビ会議等を利用した遠隔教育を実施しているところでありまして、この取組は、特に中山間地域の小規模校におきましては、生徒や教員の数が少なく多様な学び合いの機会に限りがあることや都市部に集中する教育施設等と離れておりまして利用に困難があるなどの課題を克服するために有効な学びとなっております。具体的には複数の学校や外部の大学・専門家・企業等と結びまして授業や講義を行うことにより、生徒が多様な意見に触れ、高度な学びや様々な体験を積むことができるなどの成果も見られております。県教育委員会といたしましては、今後各学校ICT環境の整備を更に進め、遠隔教育の効果的な活用法の研究や実践がより充実していくよう努めたいと考えております。	高校教育課
18	農業教育	農業大学校及び農業高校で実施している農業機械の研修の内容について伺いたい。	高橋 透	県民連合会 宮崎	2	6	県立高校の関係でございませぬけれども、農業の学びのある学校は計8校ありまして、その中の生産系学科において、農業機械に関する学習を行っております。具体的には、いわゆる座学で機械の仕組みや役割等について学習し、実際の機械操作については、田植え機やコンバイン、草刈機などを使った農場実習で学んでおります。また、先進的な農業技術につきましては、農家や法人等の協力を得ながらインターンシップ等の校外研修で体験する機会を設けているところでもあります。さらに、今議会において学習環境の充実を目的として新たな機械を導入するための補正予算をお願いしているところでありまして、今後も引き続き、農政水産部とも連携しながら、地域農業を支える人材育成の充実に取り組みたいと考えております。	高校教育課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 期	答 弁	担当課
19	国民スポーツ大会	総合得点を争う国体の在り方を見直す機会とすべからず、知事の考えを伺いたい。	高橋 透	県民連合会 宮崎	2 6	この何十年來かの議論として国体がありすぎるという状況であります。そして、本県にとりまして、この国民スポーツ大会は、スポーツ宮崎を掲げてスポーツを地域振興に生かしていく取組が全国の中でも進んでいる地域であると考えております。国民スポーツ大会に向けて施設を整備していくこと、競技力を高めていくこと、スポーツを振興していくことは必ず、本県の将来に繋がっていくと考えているところであり、総合得点、天皇杯獲得を目指すことについての見直しの御指摘もありましたが、高い目標を掲げて取り組むことによるスポーツ振興、さらには県民に夢や希望、そして元気を与えていくこと、その効果というものは大変大きいものがあるかと考えております。財源については、しっかりと見直し、運営についてはしっかりとした考慮が必要であると考えておりますが、高い目標を見据えて、この国民スポーツ大会における天皇杯の獲得、さらにはスポーツの振興等に努めて参りたいと考えております。	スポーツ振興課
20	新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルスの影響による、公立小中学校及び県立学校の休業状況を伺いたい。	河野 哲也	公 明 党	2 6	新型コロナウイルスの影響による、公立学校の臨時休業につきましては、昨年度は3月2日又は3日から始まりまして学校の終業日までは終了しており、土日・祝日を除いた休業日数は18日間となっております。また、本年度につきましては、県立学校では4月21日から5月24日間の20日間となっております。新型コロナウイルスの感染者が発生した自治体の中には早期に臨時休業に入った自治体もあり、早い小中学校では4月7日から、遅くとも終了は5月24日までとなっております。	義務教育課 高校教育課
21	新型コロナウイルス感染症対策	学校における休業期間中の学習支援の取組と、学習の遅れに対する対応について伺いたい。	河野 哲也	公 明 党	2 6	各学校における臨時休業期間中の学習支援の取組としては、教科書に即した課題を子どもたちに配付し、電話や家庭訪問等で学習状況を把握するとともに、登校日等において直接指導を行っております。また、一部の学校ではオンライン学習も行われております。各学校におきましては、現在、休業中の学習の遅れに対応するため、満足や球技大会等の学校行事の見直しを図ったり、夏季休業期間等を短縮し、休業日に充てたりするなど、可能な限り授業時数を確保できるところであります。	義務教育課 高校教育課
22	新型コロナウイルス感染症対策	国からの「学びの保障」に関する通知を受けて、本県としてどのように対応していくのか伺いたい。	河野 哲也	公 明 党	2 6	今回の文部科学省の通知につきましては、感染症対策と児童生徒の「学びの保障」の両立を図る上での基本的な考え方と、国としての支援策がまとめられたものであります。本県としては、「学校における新しい生活様式」を示して、感染症対策を徹底するとともに、学校での学習が充実するよう、学習指導員やスクール・サポート・スタッフの役割の比重を増やすなどの取組を進めてまいります。また、児童生徒の学びを最大限に保障するために、学校のカリキュラム編成の参考となるよう、来年3月までの教育活動の流れをイメージできる資料を作成し、周知するとともに日常の授業や家庭学習で活用できるデジタルコンテンツの充実を図るなどの支援を行ってまいります。	義務教育課 高校教育課
23	就職	職業系高校の生徒が取得する資格試験の日程変更があるのか伺いたい。	河野 哲也	公 明 党	2 6	職業系高校の生徒が取得を目指す資格試験には様々なものがありますが、4月及び5月に実施予定であった試験については、中止や延期となっているものがあります。例えば、情報処理推進機構が主催する情報処理技術者試験のように年に数回実施される資格検定の中には、すでに1回目が中止となっているものがあります。また、年に1回だけ実施されます国士交通省が主催する測量士・測量士補試験では、試験日程の延期が発表されております。なお、6月以降に実施予定の試験につきましては、現在のところほとんどが、予定通り実施されることとなっております。	高校教育課

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 期	答 弁	担当課
24	新型コロナウイルス感染症対策	学校における感染症対策は、どのように行っているのか伺いたい。	武田 浩一	自由民主党	2 6	県教育委員会では、学校再開にあたりまして、国のガイドラインに基づき、「宮崎県立学校における新しい生活様式」を策定しまして、市町村にも周知しているところであります。各学校では、「新しい生活様式」に基づきまして、登校前の検温や健康観察の徹底、手洗いの励行、校内の消毒などの感染症対策に取り組んでおります。児童生徒のマスクの着用を指導しておりますが、熱中症等の心配もありますので、場面に合わせた着用を指導しているところであります。なお、県立学校がマスクや消毒液、非接触型体温計等の保健衛生用品を購入するための費用につきましては、先般の補正措置によりまして、学校の感染症対策を支援しているところであります。	スポーツ振興課
25	新型コロナウイルス感染症対策	学校再開後の学習の遅れへの対応や、環境の変化に不安を抱える児童生徒への対応について伺いたい。	武田 浩一	自由民主党	2 6	各学校では、休業中の学習の遅れに対応するため、遠足や球技大会等の学校行事を早直ししたり、夏季休業期間等を短縮し、授業日に充てたりするなど、可能な限り授業時数を確保できるよう工夫しているところであります。また、学校再開後の環境の変化に不安を抱える児童生徒への対応につきましては、各学校で、スクリーンタイムを活用した教育相談や、学級担任による丁寧な面談や声かけなど、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう例年以上に、きめ細かな指導に努めているところであります。	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
26	文化財	申間で出土したと伝わる戦艦をはじめ、貴重な文化財を後世に伝えるため、県教育委員会としてどのような取組をしているのか伺いたい。	武田 浩一	自由民主党	2 6	県では、各地に残された有形・無形の文化財の価値を後世に伝えるため、博物館等で様々な展示や講座等を実施しているほか、県内ゆかりの文化財について、インターネット上で検索、閲覧できるようデジタルミュージアムを開発しております。さらに、県内各地の学校や施設に向けて子供から大人まで文化財に親しんでいただけるよう地域の文化財を題材にした移動展示や体験講座も行っているところであります。今お話しにありました申間市で出土したと伝わる戦艦、お話しにありましたように直径33.3cm、重さ1.8kgとかなり大きなものでございますが、欠損のない、日本では唯一の玉璧と聞いております。県としましても、大変貴重な文化財であると認識しております。これまで、県では、戦艦に焦点をあてた展示会を開催するなど、情報発信を行っておりますが、地元が進める調査等に対しても引き続き、協力して参りたいと考えております。	文化財課
27	新型コロナウイルス感染症対策	学校の臨時休業についての「県民の声」にどのように対応したのか伺いたい。	脇谷のりこ	自由民主党	2 6	総合政策部長からもありましたとおり、3月の全国一律臨時休業以降、学校の臨時休業に関し、県民の方から様々な声が寄せられました。内容としては、学校の長期休業による学習の遅れや、学校再開時の感染への不安等が多くを占めており、いただいた御意見に基づきましては、関係所屬間でしっかりと情報共有を行ったところであります。また、提言者への回答が必要であると判断した場合には、新型コロナウイルス感染症対策本部会議で決定した内容とともに、国のガイドラインや県内の感染状況を踏まえた、県教育委員会の判断について丁寧に説明をさせていただき、県民の不安解消に、できる限り努めたところであります。	教育政策課
28	トイレ	県立高校におけるトイレの洋式化率と、今回の補正予算にかかると見られる改修時期について伺いたい。	脇谷のりこ	自由民主党	2 6	県立高等学校等38校における生徒用のトイレの洋式化率は、今年4月時点で、25.2%となっております。その男女別の内訳でございますが、男子に比べ、女子の場合は大便器の総数が多いため、男子トイレが30.4%、女子トイレが22.5%となっております。また、今回の補正予算を御承認いただいた場合の改修工事の時期についてでございますが、学校によって、トイレプールの改修が必要となるなど、手間のかかる場合もありますので、最短では9月頃、最長でも12月頃の完了を目標に取り組んでまいります。なお、このことにより全体の洋式化率を約36%まで引き上げることができると考えているところであります。今後とも、生徒がより衛生的な環境で過ごせるよう、県立学校の教育環境整備に努めてまいりたいと考えております。	財務福利課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年	期	答 弁	担当課
29	G I G Aスクー ル構想	G I G Aスクー ル構想が 本来目指しているのは、 どのようなものか伺いた い。	脇谷のりこ	自由 民主 党	2	6	<p>国が進めるG I G Aスクー ル構想とは、ソサイエティ Society 5.0と言われます新しい時代を担う人材の育成や、多様な児童 生徒に対し、一人一人に合った学びを実現することをねらいとして、通信環境や端末といった学校ICT環境の整備を行う ものであります。</p> <p>今後、校内での学習でICTの活用が一層進むことにより個別に最適化された学習や遠隔での授業等、これまでに以上に多様な 学びが効率的に行われることが期待されております。</p> <p>この構想の実現に向け、学校内の通信ネットワークの整備を進めるとともに端末については、義務教育段階では、1人に1 台、高等学校段階では、3人に1台を目標に当初の予定を前倒しして、整備を進めているところであります。</p>	義務教育課
30	G I G Aスクー ル構想	小中学校において、端末 整備後、学校と家庭をつ なぐオンライン学習を進 めるために、県としてど のような取組を考えてい るのか伺いたい。	脇谷のりこ	自由 民主 党	2	6	<p>今後の非常事態への対応も視野に、学校と家庭をつなぐオンライン学習を可能とするため、本県独自の「学びを支える学習シ ステム構築事業」に際しましては、各高校では様々な学習保障の取組をしてきたところであります。</p> <p>お話しがありましたように、オンライン学習に対応する上で、学校のICT環境や端末を持っていない生徒への対応などの課 題が見られます。</p> <p>このため、早急にICT環境の充実を図ることとしたところであります。</p> <p>具体的には、動画配信やオンライン生徒面談等に対応するため、学校のインターネッ ト回線の強化、カメラ等の通信機器や生 徒貸出タブレット端末の整備、さらには、G I G Aスクールサポーターを配置しましてICT活用を支援することとしており ます。</p> <p>今後は、これらの整備に加え、オンライン学習の実施方法等の研究を深め、生徒の学びの保障に向け、取組の一層の充実に努 めたいと考えております。</p>	義務教育課
31	G I G Aスクー ル構想	県立高校では、今後の臨 時休業等に備えてオンラ イン学習に対応するた め、県としてどのような 取組を考えているのか伺 いたい。	脇谷のりこ	自由 民主 党	2	6	<p>今年度の修学旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響も心配されますが、また、そういった不安の声が、保護 者からちも上がっていることをございますので、今回、市町村の首長や教育長、校長会等に県内での実施を選択肢の一つとして検 討いただくよう、依頼したところであります。</p> <p>今後も働きかけをまいりたいと考えております。</p> <p>県内で修学旅行を実施した際には、歴史及び神話などの文化の面や産業観光を通じたキャリア教育など様々な学びが展開でき ると思います。</p> <p>また、豊かな自然や食を育む農業に触れる体験活動、さらには、スキーやサーフィンなどマリンスポーツ等、多様なアクティ ビティが提供できるものと考えております。</p> <p>このような経験が、児童生徒にとって、宮崎のよさに改めて気付くよい機会になるものと期待しているところであります。</p>	義務教育課
32	修学旅行	県内の魅力に気付けさせる 意味から、県内における 修学旅行はできないか伺 いたい。	内田 理佐	自由 民主 党	2	6	<p>先ほど農政水産部長の答弁にありましたが、本事業が採択されましたら、価格等の面からも、通常、学校給食に使用する 機会が少ない県内産の養殖魚を提供いただけることとなりますので、私どもの方は、大変ありがたいものと考えております。</p> <p>県内の食料を学校給食で活用することは、児童生徒にとっ て、地域の産物への理解や、また、食料の生産等に関する方々へ感 謝する心の醸成など、食育の観点からも大変有効であると 考えております。</p> <p>県教育委員会としましては、県立学校及び市町村教育委員会に対しまして、養殖魚を含む県内産の農畜水産物の活用につ いて積極的に協力を呼びかけてまいりたいと考えております。</p>	スポーツ振興課
33	学校給食	学校給食において、養殖 魚を積極的に活用できな いか伺いたい。	内田 理佐	自由 民主 党	2	6	<p>先ほど農政水産部長の答弁にありましたが、本事業が採択されましたら、価格等の面からも、通常、学校給食に使用する 機会が少ない県内産の養殖魚を提供いただけることとなりますので、私どもの方は、大変ありがたいものと考えております。</p> <p>県内の食料を学校給食で活用することは、児童生徒にとっ て、地域の産物への理解や、また、食料の生産等に関する方々へ感 謝する心の醸成など、食育の観点からも大変有効であると 考えております。</p> <p>県教育委員会としましては、県立学校及び市町村教育委員会に対しまして、養殖魚を含む県内産の農畜水産物の活用につ いて積極的に協力を呼びかけてまいりたいと考えております。</p>	スポーツ振興課

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 数	答 弁	担当課
34	新型コロナウイルス感染症対策	高校総体及び甲子園予選の代替大会について、部員やその保護者の観戦等はあるのか、どのように考えているか伺いたい。	内田 理佐	自由民主党	2	6	高校総体等の代替大会につきましては、先程、休憩時間のお昼の時間にございますけれども、高校連や高野連とともに、知事より開催について発表したところであります。 大会名は、「宮崎県高等学校特別スポーツ大会2020（にーぜろ）」としまして、不足する授業時数の確保を図る観点から土日や祝日を中心に、6月下旬から9月にかけて、少し期間が長くなりますが、この期間で、高校野球を含めて24競技を実施することとしております。 なお、ラグビーフットボール及び駅伝については、この大会の秋季大会として、別の日程で実施することといたします。県としては、多くの3年生にとっただけでなく、6月以降に開催される大会でありますので、ともに活動してきた部員や保護者の皆様に、応援できる方向で考えてまいりたいと考えております。 そのためには、「新しい生活様式」に基づいた十分な防疫対策等が必要となりますことから今後、観戦の在り方を含めて関係団体と早急に協議の上、整理してまいりたいと考えております。	スポーツ振興課
35	新型コロナウイルス感染症対策	全ての種目に大会を実施してもらったかったが、例えばハンドボールとバレーボール、バスケットボール、できるできないには、どこに違いがあるのか。また相撲ができてボクシングができないといった違いは何なのか、サッカー、ウエイトリフティング、少林寺拳法を含め、練習の成果を発揮できる場はないということなのでしょいか。バレーボールにおいては髙高、ウィンターカップ等が残っているから今種目として入らなかつたのかということについて伺います。	内田 理佐	自由民主党	2	6	お話しにありました、バスケットボール、バレーボール、サッカー競技等、ウィンタースポーツと言われる、いわゆる3年生が参加できるスポーツについては、競技団体の方向がこの期間ではなくて、秋の大会に集中したいということで、今回の2020大会の参加は見送ったところであります。 また、ボクシングについて申し上げますと練習時間が十分確保できない、あるいは、対戦相手の関係もありますので、今回の大会は見送ったという状況、また少林寺拳法については、最後の披露を行う場を確保して、演舞を行いたいというような意向を聞いております。 それぞれスポーツ競技団体ごとに行うような検討を行ったうえで、今回の参加を決定したというような検討結果がありまして先程申し上げますとおり、24競技、そして秋季大会が2競技ということとさせていただきます。	スポーツ振興課
36	新型コロナウイルス感染症対策	全競技とも納得をしたらうえて、今回こういう内容になっているということなのでしょいか。	内田 理佐	自由民主党	2	6	参加競技の中でも、必ずしも3年生が出場できない学校もあると聞いております。 いわゆる受験であったり、就職であったり、それぞれの状況で、必ずしも3年生として出場できないという競技もあります。が、先程申し上げたとおり、各競技団体ごと、それぞれの学校から意見を集約して、こういう様な形で開催ということになったところでございます。 学校においては、最後の試合ということで、あるいは他校との練習試合を最後の試合として終えられるという学校もあると聞いています。	スポーツ振興課
37	新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症予防のための学校における換気の現状について伺いたい。	内田 理佐	自由民主党	2	6	各学校においては、国のガイドラインや、県教育委員会が策定しました「宮崎県立学校における新しい生活様式」に基づき、感染症対策を行っております。 中でも、学校における教室等の換気につきましては、可能な限り、常時、2方向の窓を同時に開けて行うことを基本としているところであります。 また、気象条件や学習内容により、窓を開けることができない場合にも、換気扇等の機器を使用するなど、十分に配慮することとしております。 さらに、今後、エアコンを使用する機会が多くなりますことから、その際にも、教室等では、こまめな換気に留意するよう指導しているところであります。	スポーツ振興課
38	新型コロナウイルス感染症対策	今後、第2波が発生した場合の臨時休業措置の判断基準について伺いたい。	坂本 康郎	公明党	2	6	今後の臨時休業措置の判断基準につきましては、感染症対策と子どもたちの学びを両立していくという方針のもと、県立学校に対し、2つの基準を示しております。 1点目は、当該校において児童生徒等や教職員の感染が確認された場合の対応であります。 その場合、濃厚接触者が保健所より特定されるまでの間、まずは、当該校の全部又は一部の臨時休業を実施します。 その上で、感染者の学校内での活動の状況や地域の感染拡大の状況を踏まえ、学校内で感染が拡大している可能性が高いと判断した場合には、当該校の全部又は一部の臨時休業を当然の間、継続します。 2点目は、県内の感染者の急激な増加や感染経路が不明な感染者が増加した場合の対応であります。 その場合、感染地域周辺の学校については臨時休業の必要性について検討することとしております。	教育政策課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年	期	答 弁	担当課
39	ICT活用	公立学校における臨時休業中のオンライン学習の実施状況とその評価について伺いたい。	坂本 康郎	公明 党	2	6	今回の臨時休業中に、県内の公立学校におきましては、これまでも話がありました。西米良村の小・中学校や五ヶ瀬中等教育学校で、同時双方向のオンライン学習が実施されました。また、県教育委員会や各学校が、学習動画を作成し、配信を行いました。この取組により家庭学習の支援に一定の成果があったと考えておりますが、通信環境の整備が、十分ではないため、県全体を見ますと限定的な利活用となつております。このため、児童生徒の端末等の環境整備を進めるとともに、まずは、県立中学校等を対象に県独自のオンライン学習システムを構築した上で、高等学校をはじめ、市町村の小・中学校の利活用にもつなげていきたいと考えております。	義務教育課
40	入試	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、来春の県立高校入試においては、推薦入試のみについては、推薦入試のみにするなどの配慮が必要と考えるか、教育長の見解を伺いたい。	坂本 康郎	公明 党	2	6	来春の県立高校入試に関するご質問でございますが、来春の受検生においては、休業が長期化したため、高校入試に対する不安を抱えているものと推察しております。また、そういったものを含めてのご質問だと思います。このよう不安を考慮し、また、公平性が担保できるよう、来春の県立高校入試では、各中学校での授業の進み具合を把握した上で、出題範囲等を検討したり、さめ細かな入試情報の提供をしたりするなど、適切な配慮を行ってまいりたいと考えているところでございます。	高校教育課
41	新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯への、高校生等奨学金給付金における対応状況について伺いたい。	坂本 康郎	公明 党	2	6	高校生等奨学金給付金につきましては、従来は前年の所得のみが給付決定の判断基準となつておりましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、今回、家計急変世帯への支援を行うよう国の制度改正が行われたところであります。これを受け、本県といたしましても収入が非課税相当まで減少した世帯を、高校生等奨学金給付金の対象に加えるよう要綱を改正しまして、対応することとしたところであります。今後、県のホームページや任する学校を通じて保護者に周知を行い、学び意志のある全ての生徒が安心して教育を受けられるよう支援を行ってまいりたいと考えております。	高校教育課
42	新型コロナウイルス感染症対策	小中学校の就学援助について、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯への市町村における対応状況と、市町村に対して伺いたい。	坂本 康郎	公明 党	2	6	市町村が実施しております就学援助制度につきましては、従来から、災害等により年度途中で認定が必要となつた場合には対応できる制度となつており、今回の新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯についても、各市町村で相談を受け入れる体制を整えていると同様です。県教育委員会といたしましても、国からの通知を受けて、あらためて柔軟な対応について市町村教育委員会へ周知したところであり、今後とも市町村への速やかな情報提供や助言等に努めてまいりたいと考えております。	義務教育課
43	生徒指導	高校生の基本的生活習慣の確立はどうか進めるべきか伺いたい。	有岡 浩一	郷の益	2	6	基本的生活習慣は、望ましい社会生活を送るうえで大変重要な意味をもっておりまして、子どもたちの心身の発達に欠くことのできないものであります。その中でも、お話になりましたように、特にあいさつにつきましては、社会性を育むための重要な基盤であると認識しております。あいさつの習慣化につきましては、幼少期から発達段階に応じて一貫して身につけさせるべきものと考えておりまして、特に、高等学校におきましては、授業や礼法指導、面接指導等とおして、あいさつが社会で生きていくために重要であるという観点からも指導しているところであります。県教育委員会としては、自分で考えて判断できる自立した人材の育成を目指しまして学校における日々の教育活動や様々な体験をおしめして、あいさつなどの基本的生活習慣の確立が図られるよう、各校への指導を行ってまいります。	人権同和教育課
44	入試	学習の遅れによる大学入試の影響が懸念されるが、受検生に配慮した国の方針変更等について伺いたい。	満行 潤一	県民 連合 宮崎	2	6	全国的なこの臨時休業の影響で、地域や高校によって学習の進捗状況に差が生じておりまして、大学入試における公平性の確保が懸念されております。このため、文部科学省は、大学入試の日程や出題範囲等については、高校・大学関係者と協議を進めておられまして、6月中旬に公表される予定とお聞きしておりますが、入試日程の大幅については、早ければ明日にでも公表されるのではないかと報道されているところであります。また、部活動の大会や資格・検定試験等が、中止や延期となっていることを踏まえまして、秋から出願が始まります大学の推薦入試等において、受験する生徒のこれまでの取組や志望大学への意欲等について、多面的・総合的に評価することを、各大学に求めていくところであります。	高校教育課

NO	キーワード	問	議員名	所属	年	期	担当課
45	働き方改革	教員が担っている業務の役割分担について、現状と今後の取組について伺いたい。	満行 潤一	県民連合宮崎	2	6	教職員課
46	働き方改革	教員の負担軽減には、小中学校の専科教員の増員や、専科教員による遠隔学習の導入が有効と考えるが教育長の考えを伺いたい。	満行 潤一	県民連合宮崎	2	6	教職義務
47	ICT活用	公立小中学校のICT環境の整備を早急に進めるべきだと考えるが、現状と今後の予定を伺いたい。	満行 潤一	県民連合宮崎	2	6	義務教育課
48	ICT活用	学校からインターネットに接続する外部回線の整備について、市町村教育委員会に対してどのような働きかけを行っているのか伺いたい。	満行 潤一	県民連合宮崎	2	6	義務教育課
49	就職	職業系高校の生徒が受験する国家資格試験の中止等の現状と対策について伺いたい。	満行 潤一	県民連合宮崎	2	6	高校教育課
50	就職	コロナ禍において、昨年度の就職状況と、今年度の就職活動への影響について伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	高校教育課

本県の現状につきまして、平成30年度に実施しました教職員勤務実態調査から、本来、家庭や地域で行うべき教育内容が学校に求められており、それぞれの役割が曖昧になってきているという課題が明らかになりました。

県教育委員会としては、このような現状を踏まえ、学校、保護者及び地域に向けて「家庭・地域との連携と役割分担の明確化」等に重点的に取り組むよう、具体例を示しながら昨年度、メッセージとして周知したところであります。

今後、学校の業務の役割分担について市町村やPTAなどの関係機関と意見交換を行いながら、今年度、中間見直しを行います予定の「学校における働き方改革推進プラン」に反映させてまいりたいと考えております。

小中学校教員の負担軽減を図るためには、お話にありました専科教員を配置することは大変有効でありまして、本年度から国の加配を活用しまして、県内小中学校の高学年を対象に、一部教科担任制をモデル的に実施し、効果検証を行っているところであります。

また、専科教員による遠隔学習につきましては、専門的で質の高い授業を受けることができるということで、今後、研究を進めていきたいと考えております。

一方、小中学校低学年児童の学習の進め方やその理解度の確認など、課題もありませんので、今後、研究を進めていきたいと考えております。

県教育委員会としては、専科教員を含む教員定数の改善について、引き続き国に強く要望を行っていくとともに教員の負担軽減のための指導体制の工夫改善に努めてまいりたいと考えております。

議員のお話にありまして、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、国は、義務教育段階で1人1台の端末整備に向けた補助について、当初は、令和5年度で完了する予定であったものを前倒して実施するなど、学校のICT環境整備を加速しております。

その結果、本県におきましては、本年度中に、全児童生徒数の約85%の端末が整備予定となっております。

また、残り約15%の端末につきましては、令和4年度までに整備される見込みであります。

また、校内通信ネットワークの整備につきましては、本年度中に県内23の自治体で整備を完了し、残りの3自治体につきましても、校舎新築などの実情に応じて、整備を進めていく予定となっております。

学校における校内ネットワークや端末の整備が進んだ場合、ICTを快適に活用するためには、インターネットに接続する外部回線の容量が、使用するデータ量や通信速度に対応していることが必要となります。

そのため、県教育委員会としては、県内市町村教育委員会に対し、各市町村の状況に応じた通信環境の整備・改善を情報部局と連携して行うよう、積極的に働きかけを行っているところであります。

さらに、外部回線を含めたICT環境の整備を円滑に推進できるよう専門家の派遣や情報提供等を行うこととしております。

職業系高校の生徒が受験する国家資格試験には様々なものがありますが、例えば、情報処理技術者試験のように、年に複数回実施される試験の中には、すでに1回目が中止となっているものもあります。

また、年に1回だけ実施されます測量士・測量士補試験のように、試験が延期となっているものもあります。

資格は、生徒の将来にとって重要でありますので、今後の国家資格試験に向けましては、各学校で生徒の状況を見極めながら、放課後等を活用した補習を行ったり、生徒それぞれに適切な課題を与えたりするなどとして、これまで以上に丁寧な指導を行ってまいり、生徒が資格を確実に取得できるように支援してまいりたいと考えております。

昨年度の就職状況を少し申し上げますと令和2年3月卒業の県立高校生の就職内定率というのは99.7%でありました。

これは内定に至らなかった生徒については、それぞれの状況を把握して、関係機関等と連携を図りながら就職支援に努めているところではあります。

そして、今回の新型コロナウイルス感染症関係で本県の経済や雇用に与える影響の長期化が懸念される中、求人票が解禁されます7月1日以降に本格化します高校3年生の就職活動にも影響が及びことを心配しているところでもあります。

県教育委員会としては、まず私自身、先般、県内経済関係団体の方に訪問いたしましたので、加えて先週、知事、教育長、労働局長の3者の通知文を発出しまして、当該団体に就職や採用への特段の配慮を依頼したところであります。

今後、関係する団体や機関等と連携しまして、高校生の積極的な採用などについて、県内企業等を中心に要請を行ってまいりたいと考えております。

令和2年6月 定例会議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 数	答 弁	担当課
51	新型コロナウイルス感染症対策	学校の臨時休業期間が長かったことに伴い、明らかに必要だった課題について伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	社会全体が長期間にわたって、新型コロナウイルス感染症とともに生きていかねばならぬ状況にありますが、そのような中にも、学校教育においては、児童生徒の安全・安心を確保しつつ、学びの保障を確実に実践していくことが必要であります。今回、学校が臨時休業となることが、その中で家庭学習に対する学校の支援や学習の遅れへの対応などが、大きな課題になったと認識しております。	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
52	新型コロナウイルス感染症対策	学校の臨時休業による学習の遅れをどう取り戻していくのか伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	各学校では、休業中の学習の遅れに対応するため、遠足や講演会等のさまざまな学校行事の見直しや、夏季休業期間等の短縮により、授業日を設けるなど、可能な限り授業時数を確保できるよう、工夫を行っているところであります。その際、県教育委員会といたしましては、学校再開後、これまでの学習の遅れを取り戻すために、児童生徒や教職員の負担が過重とならないよう非常勤講師やスクール・サポート・スタッフの役割の比重を増やすとともに、授業と家庭学習の効果的、効率的な組合せによる学びの確保にむけた取組を進めてまいりたいと考えております。	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
53	スクール・サポート・スタッフ	今後、スクール・サポート・スタッフ配置事業を拡大していく必要があると考えるが、教育長の考えを伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	私も、スクール・サポート・スタッフの配置については、大変重要であると考えているところであります。今年度の配置については、約2倍近く増やしたところでございます。ただ、配置についての財政負担は、国より3分の1補助をいただいただけの負担ということで行っておりますので、この分についての対応というのが今後、課題ということになります。しかしながら、これからの学校運営を考えると、必要なものでありたいと考えております。	教職員課
54	ICT活用	学校の臨時休業期間中におけるオンライン学習が話題となったが、学校のICT環境を充実させるために今後どう取り組んでいくのか伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	特別支援学校を含む公立学校におけるコンピュータ端末につきましては、義務教育段階の児童生徒分は1人に1台、高校教育段階の生徒分は3人に1台を目標に当初の予定を前倒して、令和4年度末までに整備することとしております。また、学校のネットワーク環境につきましては、全ての県立学校と23の自治体において本年度中に整備が完了する予定となっております。残り3つの自治体につきましても、新しい校舎の建設時期に合わせるなど、自治体の実情に応じて整備を進める予定となっているところであります。	高校教育課 義務教育課
55	ICT活用	ICT機器を使うには、教員のICT活用力の向上が必要であると考えますが、今後の取組について伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	学校のICT整備に伴いまして、県教育委員会では、児童生徒の習熟度に合わせた学習や児童生徒同士で進める協働的な学びが、これまで以上に効果的で多様なものとなりますよう、全ての小・中学校を対象に、ICTに関する基礎知識及び授業活用の在り方等に関する研修を行います。教職員の指導力向上に努めてまいります。また、県立学校や市町村に対しましては、授業支援や機器の操作支援を行うICTの専門家を派遣しまして、教職員が授業に専念できる環境の確保に努めてまいりたいと考えております。	義務教育課 高校教育課
56	ICT活用	小学校の子どもの養護段階に合わせたオンライン学習をどう進めていくか伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	家庭と学校をつなぐ同時双方向による小学校でのオンライン学習につきましては、西米良村で行われたところでありますが、多くの成果が見られたものと認識しております。その一方で、小学校低学年においては、画面を通して行われている授業に集中できないことや、端末操作に上手く対応できないなどの課題もあつたと聞いております。このような課題を踏まえ、小学校では、まずは、端末の操作に慣れること、次に、集中力を保つために、画像や映像等の視聴時間に配慮すること、さらに、学年に応じて、動画視聴と同時双方向による学習の割合を変えていくことなど、発達段階に応じて、学習を工夫していくことが必要ではないかと考えております。今後、先進的な取組を参考にするとして、オンライン学習の在り方について研究を進めてまいりたいと考えております。	義務教育課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 別	答 弁	担当課
57	教職員の増員	コロナ後の学校のあり方を考えたとき、教員数を増やしていくことが必要と考えるが知事の考えを伺いたい。	井上紀代子	県民の声	2	6	現在、県内の各学校におきまして、新型コロナウイルス感染症の対応としましては、県教育委員会が示した「県立学校における新しい生活様式」に沿って、マスクの着用や教室の換気などの徹底に努めていただいているところであり、今後、いわゆるコロナ後、「ポストコロナ」においても子どもたちが、安心、安全な教育環境の中で教育の充実を図っていくためには、教員数を増やし、少人数授業を拡充するなど、きめ細かな対応が必要であると考えております。したがって、今後、私自身も文科科学省を訪問して、感染症拡大防止と児童生徒の学びを保障するとともに、教育の指導体制の改善を図るための教員の増につきましても強く要望してまいりたいと考えております。	教職員課
58	新型コロナウイルス感染症対策	文科科学省が示した「学びの保障」総合対策「バックステージ」の人的体制の整備に向けて、県教育委員会の準備状況を伺いたい。	田口 雄二	県民連合 宮崎	2	6	先日、文科科学省が示しました「学びの保障」総合対策バックステージでは、学習指導員やスクール・サポート・スタッフなどを更に追加して配置できることとなっております。スクール・サポート・スタッフの増員については、今回の補正予算でお願いしているところですが、「学びの保障」総合対策バックステージにおける追加の増員につきましても各学校及び市町村教育委員会のニーズや、人材の確保について調査を行うなど、検討してまいりたいと考えております。	教職員課
59	就職	県立高校生の県内就職に向けたインターンシップや企業見学の実施について、現状を伺いたい。	田口 雄二	県民連合 宮崎	2	6	県立高校生のインターンシップや企業見学につきましては、例年、それぞれの学校が適切な実施時期を決めまして、実施しているところであり、本年度、各学校では、新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響もありまして、授業時数の確保や学校行事等の見直しを迫られているところであり、このため、それぞれの学校におきましては、実施時期あるいは内容などについては、現在、検討や調整を行っている状況でございます。	高校教育課
60	新型コロナウイルス感染症対策	臨時休業に伴う児童生徒の学習の遅れに対して、どのような対応があるのか伺いたい。	安田 厚生	自由民主党 党	2	6	各学校では、休業中の学習の遅れに対応するため、遠足や講演会等色々な学校行事の見直しや、夏季休業期間等の短縮を行い、授業日を設けるなど可能な限り授業時数を確保できるよう、工夫を行っているところであり、その際、県教育委員会としては、学校再開後、これまでの学習の遅れを取り戻すために、生徒児童や教職員の負担が過重とならないよう非常勤講師やスクール・サポート・スタッフの役割の比重を増やすとともに、授業と家庭学習の効果的、効率的な組合せによる学びの確保といった取組を進めてまいります。	高校教育課 義務教育課 特別支援教育課
61	スクール・サポート・スタッフ	スクール・サポート・スタッフ配置事業の取組状況と今後の事業拡大について伺いたい。	安田 厚生	自由民主党 党	2	6	スクール・サポート・スタッフにつきましては、現在、県内すべての市町村の小中学校64校に52人を配置しております。また、学校の再開に伴い、補充学習等による教員の事務負担の増加が見込まれることから、既に配置されているスクール・サポート・スタッフの勤務時間増と、暫定的な人員増相当の補正予算を、本議会にお願いしているところであります。	教職員課
62	部活動	教職員の部活動指導の負担軽減のため、部活動指導員の配置について教育長の考えを伺いたい。	安田 厚生	自由民主党 党	2	6	現在、県内公立中学校の教職員の負担軽減を目的に、専門的な知識や技能を有する地域の人材を部活動指導員として配置しております。昨年度は、10市町に34人の配置でありましたが、今年度は、学校における働き方改革をさらに推進するため当初予算に計上しておりますが、大幅に増員を図りまして、12市町に60名を配置することになっております。今後は、教職員の負担軽減に加えて、競技力向上の観点から、課題や効果を検証しながら、市町村教育委員会と連携し、部活動指導員の配置の任り方を検討して参りたいと考えております。	スポーツ振興課

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 別	答 弁	担当課
63	G I G A スクールの構想	県内市町村立の小・中学校、及び県立学校の校内ネットワークの整備について伺いたい。	安田 厚生	自由民主党	2	6	<p>国が進めるG I G A スクールの構想の実現に向けた校内通信ネットワークの整備については、23の自治体で、本年度中に整備を完成する予定となっております。残りの3つの自治体につきましては、校舎新設等の時期に合わせて、自治体の実情に応じて、整備を進めていく予定となっております。</p> <p>また、県立学校につきましては、本年度全ての校舎で高速・大容量化の整備を終えることとしております。</p>	義務教育課
64	I C T 活用	県立学校におけるオンデマンドによる学習や、プロジェクター等のI C T 機器を使った授業の取組状況について伺いたい。	安田 厚生	自由民主党	2	6	<p>生徒個人のペースに合わせて、何度も視聴できるオンデマンド型の学習につきましては、今回の臨時休業に際して、一部の県立学校で独自に作成した学習動画の配信や民間のオンライン学習教材の活用などの取組を行っております。</p> <p>また、プロジェクター等のI C T 機器の活用につきましては、多くの学校で様々な実践が行われておりまして、授業の効率化や生徒の多様な学びにつながっております。</p> <p>具体的には、数学のグラフや理科の実験動画を映しての授業や、生徒が作成したプレゼン資料を発表させて協働学習を行う授業などの事例がございます。</p>	高校教育課
65	I C T 活用	教育のI C T 化により、機器の活用や指導方法の改善等、教職員の負担軽減が予想されるが、負担軽減に向けて県としての取組について伺いたい。	安田 厚生	自由民主党	2	6	<p>教育のI C T 化は、授業や業務が効率化され、教職員の負担軽減につながるものと考えておりますが、議員の御指摘のとおり、当初は、機器の操作方法に戸惑いや不安をもつ教職員が出てくることも予想しているところであります。</p> <p>そのため、県立学校や市町村に対して、I C T の専門家を派遣し、I C T を活用した授業の在り方や機器の操作方法等に関する校内での研修などの業務支援を行うこととしております。</p> <p>また、I C T に関する基礎知識の習得及び教職員の疑問や悩みへの解決に向けた研修会を開催するとともに、問題の解決方法に関するマニュアルの作成・配付を行うことによりまして、教職員のI C T に対する不安を解消し、負担感を軽減することに努めてまいります。</p>	義務教育課
66	ネット依存	ゲーム障害を予防するための学校における指導はどのように行っているか伺いたい。	安田 厚生	自由民主党	2	6	<p>議員のお話にありまじょうに、ゲーム等の過剰な使用については、心身の健康や学習及び日常生活に悪影響を及ぼし、ゲーム障害に陥ることが懸念されております。</p> <p>そのため、学校では、特別活動や保健などの時間に、規則正しい生活の重要性や、ゲーム等に対する依存の影響及びその予防などについて、発達段階に順じて指導しているところであります。</p> <p>また、外部講師による、保護者を交えた講話や、生徒会が中心となりまして、ルールづくり等を行う取組事例もありません。</p> <p>今後、情報化の進展とともに、ますます子どもたちが、ゲーム等に集中していくことから、危険なことから、このような指導の充実・強化を図りまして、ゲーム障害の予防に努めてまいります。</p>	スポーツ振興課
67	生徒指導	S N S 上での誹謗中傷に対する教育長の見解と、学校における指導について伺いたい。	安田 厚生	自由民主党	2	6	<p>S N S 上での誹謗中傷は、重大な人権侵害でありまして、決して許される行為ではありません。</p> <p>子どもたちには、規範意識や自他を大切にすることを心とインターネットなどを利用する上でのルールやマナーを合わせた、情報モラルを身に付けさせることが重要であると考えます。</p> <p>現在、各学校では、道徳教育や「技術・家庭」及び「情報」の授業を中心に、全教育活動を通して情報モラルの指導に取り組みしているところであります。</p> <p>県教育委員会といたしましても、情報モラルに関するリーフレットを作成し、公立学校の全生徒に配付したり、ネットトラブル等に関する専門家を講師として学校に派遣し保護者を含めた講演会を実施したりするなど学校における情報モラル教育の推進を支援しているところであります。</p>	人権同和教育課
68	学校給食	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を動かし、学校給食において積極的に地元の水産物を活用することはできないか伺いたい。	安田 厚生	自由民主党	2	6	<p>学校給食に地場産物を活用することは、地域の産物への理解や、食料の生産等に関わる人々への感謝する心の醸成など、食育の観点からも大変重要であると考えております。</p> <p>本県では、毎月16日を「ひむか地産地消の日」と設定するなど、学校給食において、地場産物を積極的に取り入れる取組を行っているところであります。</p> <p>現在、農政水産部において、関連予算を今議会に上程され、今後の新型コロナウイルスにより影響を受けている地元の水産物を、学校給食に活用する事業が予定されていると伺っているところでもあります。</p> <p>県教育委員会といたしましては、農政水産部や市町村教育委員会と連携しながら、学校給食における水産物を含む地場産物のさらなる活用を努めてまいりたいと考えております。</p>	スポーツ振興課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問	議員名	所属	年	期	答 弁	担当課
69	スポーツ振興： 総合型スポーツ クラブ	新型コロナウイルス感染症によるスポーツ関係団体への影響に関連し、総合型地域スポーツクラブに対する実情の把握と支援策の周知をどのように図ったか伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	総合型地域スポーツクラブの実情についてはありますが、市町村やクラブへの訪問における聞き取りによりまして、活動自粛等に伴い会員数や収入が減少し、厳しい運営状況にあることについては把握しております。 支援策につきましては、各種の支援施策についてお知らせしているところであり、需要が高いと思われる持続化給付金について、いくつかのクラブが申請していることを把握しておりますが、改めて支援施策について丁寧に御紹介したところでありませ す。 現在、関係機関と連携し調査を行っているところでありまして、活動の再開状況や運営面での問題点等について具体的な状況を把握したうえで、各クラブの状況に応じて、個別に相談にのりまいたいと考えております。	スポーツ振興課
70	不登校	学校再開後の児童生徒の不登校などの欠席状況に 変化はあるか伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	学校再開後の不登校などの欠席状況について、5月末から6月はじめに県立学校及び市町村教育委員会への聞き取りを行いました が、不登校などの欠席者が増加しているという情報は入っておりません。	人権同和教育課
71	新型コロナウイルス感染症対策	例年とは違う状況下にある児童生徒を今後どのように見守 っていくか伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	臨時休業に伴い自宅での生活が長期化するなど、児童生徒にとりましては例年と異なる状況が発生したことによる影響で、今後不登校などの欠席者が増加することも想定しておく必要があると思います。 各学校においては、アンケートや教育相談を充実したり、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと協力したりすることで、気になる児童生徒への早めの対応を行うようにはしております。 県教育委員会といたしましては、各学校で子どもたちの変化を適切に把握して組織的な対応を行うよう通知文を出すとともに、市町村教育委員会とも連携して各学校への支援に努めているところであります。	人権同和教育課
72	入試	県立高校入試に対する受 験生の不安を取り除くに は、出題範囲などの入試 情報を含め早めに示すべ きだと考えるが、教育長 の見解を伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	来春の受験生においては、休業が長期化したため、高校入試に対する不安を抱えているものと推察しております。 このような不安を考慮し、入試に関するきめ細かな情報提供が必要であると認識しております。 なお、出題範囲につきましては、各中学校での授業の進み具合をまずは7月までに把握した上で、公平性が担保できるよう検討を行いまし、秋までには示すまいかと考えております。	高校教育課
73	教職員の増員	教職員の定数が増えた場 合、本県では必要な教 員数を補うことができる か伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	現在、本県では、国の加配を活用しまして、小学校1・2年生で30人学級、中学校1年生で35人学級を導入しております が、さらに、本年度は、小学校中学年、3年生、4年生になりますけれども、35人学級のモデル校の検証を行っているところ であります。 仮に、小学校3年生以上の学年を35人学級とした場合、約200人の教員を増やす必要がありますが、臨時的任用講師の任 用状況をふまえますと、一度にすべての教員を採用することは、難しいのではないかと考えております。 したがって、すべての学年に少人数学級を導入する場合には、小学校3年生から順次、段階的に進めていく方向で、検討 していくことになるものと考えております。	教職員課
74	教員採用	本年度実施の教員採用選 考試験について、志願者 数の状況を伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	教員採用選考試験の志願者数についてはありますが、お話のように、ここ数年、減少傾向にありましてけれども、本年度実施 の試験におきましては、昨年度に比べ67人の増加となりまして、採用倍率は昨年度の3.6倍から3.9倍に上がっておりま す。 なかでも、志願者数の減少が顕著であった小学校の受験区分につきましては、昨年度に比べ47人の増加となりまして、採用 倍率も昨年度の1.6倍から1.8倍に上がっております。	教職員課
75	教員採用	教員を確保するために は、大学等における養成 期の取組を充実させる必 要があると考ええるが、県 教育委員会の取組状況に ついて伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	県教育委員会におきましては、大学生を対象とした、教員の業務を体験する活動や、教員としての実践力を身に付ける研修会 を、実施してまいりました。 また、高校生につきましては、これまでの、宮崎大学や商工会議所等との協働による人材育成セミナーの実施に加え、今年度 からは、教員の働きなどを伝える出前講座を新たに開設いたしました。 さらには、宮崎大学との連携のもと、令和3年度実施の宮崎大学の入学試験に「宮崎県教員希望枠」を設ける制度を創設したと ころであります。 今後、県内の各大学や高校と連携しまして、教員確保に向けた取組の充実の強化を図ってまいります。	教職員課

令和2年6月 定例県議会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 度	期 別	答 弁	担 当 課
76	生徒指導	現状の校則に関する教育長の印象と身直しについての県内の動きについて伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	県立学校では、生徒の実態や社会の変化などを踏まえて校則を定めています。過去に定めた内容が現状にそぐわないものとなったり、誤解を招く表現があったりするものなど、一部、改善すべき部分はあるものと感じております。しかしながら校則は、状況に合わせて、適宜、身直しが必要であることから、これまで、生徒が話し合う機会を設けたり、保護者の意見を参考にするなどして、学校の実情に即した校則になるよう検討を行ってきた学校もあります。県教育委員会では、各学校の校則が教育的により意義のあるものとなるよう県立学校長協会に働きかけを行いまし、検討を進めているという回答を得ているところであります。	人権同和教育課
77	GIGAスクール構想	県立学校の高校生用コンピュータ端末の整備状況を伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	高校生用のコンピュータ端末につきましては、国が示した3人に1台の水準を本県の当面の目標として、令和4年度末までに、整備することとしております。 この目標に対して、昨年度末の段階の整備率は81%でありました。 今回の新型コロナウイルス対策のため、緊急に546台のタブレット端末を整備することにより、目標の88%まで整備が進むことになると考えております。	高校教育課
78	GIGAスクール構想	高校教育における1人1台端末の必要性と、県今後の端末整備方針について、どのように考えているのか伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	国は、昨年度発表したGIGAスクール構想におきまして、高校生用端末の整備目標は3人に1台としておりますが、小中学生用端末については1人1台を整備することとしております。将来的には、高校生用端末につきましても、1人1台の環境とすることが望ましいと思っております。 端末整備の方法につきましては、高校生の端末所有率が高い状況を背景に国は、「BYOD」と言いますが、個人端末の活用も選択整備の1つとして示しているところであります。 本県でも、高校生の端末所有率は同様に高まってきていることから、個人端末の活用につきましても、種々課題はありますが、検討してまいりたいと考えております。	高校教育課
79	読書・図書	臨時休館明けの県立図書館の貸出返却状況について伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	県立図書館では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、3月5日から26日までと、4月21日から5月11日までの2つの期間において、休館措置をとりました。 休館明けの貸出・返却の状況につきましては、3月の休館明けからの1週間の状況をみますと、前年と比べ、ほぼ同数でありました。 同様に、5月の休館明けでは、前年と比較しますと、貸出・返却ともに、約1.6倍となっております。	生涯学習課
80	読書・図書	業務の集中を考慮したICタグ導入の検討について伺いたい。	渡辺 創	県民 連合 宮崎	2	6	県立図書館では、現在、約80万冊の蔵書等について、バーコードを使ったシステムで管理をしております。 ICタグを使ったシステムでは、複製の本のデータを同時に読み込む機能があることから、貸出や返却などの窓口業務や蔵書管理の面で効率化が図られるというメリットがありますが、導入費用が高額であることや、耐用年数などに課題もあると考えております。 図書館では、利用者へのサービス向上を図ることは重要でありますので、今後、他の図書館からの情報収集を行うなど、ICタグの導入も含め、業務の効率化と費用対効果の面から図書館サービスの在り方について研究してまいりたいと考えております。	生涯学習課